



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年8月2日

上場会社名 株式会社 東京自働機械製作所 上場取引所 東
 コード番号 6360 URL http://www.tam-tokyo.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山本 治男
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)石原 英威 (TEL) (03)3866-7171
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,272	84.7	52	—	99	—	47	—
2019年3月期第1四半期	1,230	11.6	△120	—	△72	—	△53	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	33.73	—
2019年3月期第1四半期	△37.04	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	12,158	4,348	35.8
2019年3月期	12,397	4,383	35.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 4,348百万円 2019年3月期 4,383百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2020年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭 70周年記念配当 10円00銭

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△14.2	400	△35.2	500	△34.7	310	△42.4	221.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	1,452,000株	2019年3月期	1,452,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	52,306株	2019年3月期	52,306株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	1,399,694株	2019年3月期1Q	1,438,980株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式39,000株が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、穏やかな景気回復基調が継続しているものの、貿易摩擦問題や中国経済の減速に対する警戒感から製造業を中心に慎重な見方が増え、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の下、当社は全社を挙げて業績の確保に努めました結果、当第1四半期累計期間の業績は、包装機械事業、生産機械事業、両事業とも好調に推移し、売上高22億7千2百万円（前年同四半期12億3千万円、84.7%増）となりました。

利益面では、生産機械事業の利益率が改善されたこと等から、営業利益5千2百万円（前年同四半期営業損失1億2千万円）、経常利益9千9百万円（前年同四半期経常損失7千2百万円）、四半期純利益4千7百万円（前年同四半期純損失5千3百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて2.7%減少し、73億9千5百万円となりました。これは、現金及び預金が4億7千9百万円、仕掛品が1億4千万円それぞれ増加したのに対し、受取手形及び売掛金が7億6千3百万円、流動資産のその他に含まれている未収消費税等が1億8千万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて0.7%減少し、47億6千3百万円となりました。これは、繰延税金資産が1千万円増加したのに対し、投資有価証券が3千4百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて1.9%減少し、121億5千8百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて2.0%減少し、63億6千6百万円となりました。これは、前受金が1億5千8百万円増加したのに対し、未払法人税等が2億5千5百万円、短期借入金が2億円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて5.1%減少し、14億4千3百万円となりました。これは、退職給付引当金が1千7百万円増加したのに対し、長期借入金が8千6百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて2.6%減少し、78億9百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて0.8%減少し、43億4千8百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が2千4百万円減少したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました2020年3月期通期の業績予想に変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,065,612	1,545,264
受取手形及び売掛金	4,088,242	3,325,007
電子記録債権	195,301	210,246
商品及び製品	393,900	410,816
仕掛品	958,003	1,098,009
原材料及び貯蔵品	5,454	8,961
その他	946,531	849,709
貸倒引当金	△52,980	△52,980
流動資産合計	7,600,065	7,395,035
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,762,983	1,762,983
減価償却累計額	△1,429,840	△1,437,212
建物(純額)	333,142	325,771
構築物	228,834	228,834
減価償却累計額	△215,391	△215,644
構築物(純額)	13,443	13,189
機械及び装置	1,883,739	1,883,539
減価償却累計額	△1,795,883	△1,798,312
機械及び装置(純額)	87,856	85,227
車両運搬具	8,605	8,605
減価償却累計額	△8,605	△8,605
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	240,374	240,374
減価償却累計額	△229,307	△230,491
工具、器具及び備品(純額)	11,067	9,882
土地	1,512,578	1,512,578
リース資産	258,865	241,621
減価償却累計額	△87,894	△79,339
リース資産(純額)	170,971	162,281
有形固定資産合計	2,129,059	2,108,931
無形固定資産	36,065	36,998
投資その他の資産		
投資有価証券	1,660,454	1,626,199
関係会社株式	14,093	14,093
繰延税金資産	146,413	157,112
その他	911,694	919,973
貸倒引当金	△100,000	△100,000
投資その他の資産合計	2,632,656	2,617,379
固定資産合計	4,797,781	4,763,309
資産合計	12,397,846	12,158,344

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,806,810	2,836,834
短期借入金	400,000	200,000
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	371,100	420,400
リース債務	105,123	99,388
未払法人税等	285,914	30,838
前受金	1,454,869	1,613,839
賞与引当金	396,665	504,119
品質保証引当金	91,417	82,178
その他	281,890	278,467
流動負債合計	6,493,791	6,366,065
固定負債		
長期借入金	337,300	251,100
リース債務	121,032	111,153
退職給付引当金	933,650	951,105
役員株式給付引当金	5,776	7,744
環境対策引当金	14,273	14,273
その他	108,826	108,283
固定負債合計	1,520,858	1,443,660
負債合計	8,014,650	7,809,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	954,000	954,000
資本剰余金	456,280	456,280
利益剰余金	2,311,930	2,301,593
自己株式	△89,697	△89,697
株主資本合計	3,632,514	3,622,177
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	750,667	726,440
繰延ヘッジ損益	14	-
評価・換算差額等合計	750,682	726,440
純資産合計	4,383,196	4,348,618
負債純資産合計	12,397,846	12,158,344

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	1,230,273	2,272,858
売上原価	961,303	1,836,642
売上総利益	268,969	436,215
販売費及び一般管理費	388,999	384,151
営業利益又は営業損失(△)	△120,029	52,064
営業外収益		
受取利息	373	249
受取配当金	18,683	19,977
受取賃貸料	43,547	44,524
雑収入	4,175	3,825
営業外収益合計	66,779	68,577
営業外費用		
支払利息	2,620	3,570
不動産賃貸費用	16,141	16,279
雑支出	909	960
営業外費用合計	19,671	20,810
経常利益又は経常損失(△)	△72,921	99,831
特別損失		
その他	-	30,181
特別損失合計	-	30,181
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△72,921	69,649
法人税等	△19,628	22,438
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△53,292	47,210

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期損益計算書関係)

特別損失に計上しております「その他」は、国際送金詐欺における損失額であります。